

資源リサイクルシステム 見学会のお知らせ

交流委員会

今回はパレスホテルでホテル敷地内の生ゴミを有機肥料に変えるシステムを採用しているようすを見学致します。
パレスホテルの資源リサイクルシステム

の講習会と有機肥料「エコパレス」で育てたお米のランチが付いた見学会です。今回はチャーターバスを使用し、各社1名で30名限定です。

◇
期 日 19年2月9日（金）
見学スケジュール
10:00 城南島出発

（集合城南島連合会事務所前）
11:30 パレスホテル到着
12:30 ホテル内お食事
14:15 城南島到着。
お問い合わせ先：
パレスホテル施設部施設課
（環境プロジェクトチーム）
（TEL03-3211-5211（代表））

城南島海浜公園 ビーチクリーンアップイベント報告

城南島海浜公園管理事務所（TEL3799-6403）

去る10月7日（土）、城南島海浜公園におきまして「ビーチクリーンアップin城南島2006」を開催しました。これは毎年催されていますボランティアの方々によるビーチクリーンアップ（砂浜清掃）活動です。

前日の夜中まで2つの台風接近による大荒れの天候でしたが、当日は奇跡的に雨がやみ快晴となりました。雲の無い暑い日となり、強風で物が飛散しやすい天候でしたが、朝8時から会場の設営をはじめ、9時40分からボランティア参加者の受付と清掃用具の配布を開始しました。城南島連合会からは、猪狩会長をはじめ18名の参加をいただき、このビーチクリーンアップに参加して下さったボランティアは総勢120名あまりとなりました。

開会式後、10時30分より清掃活動を開始しましたが、前日の台風の影響でゴミが沖合いに流されてしまったためか、ゴミの量が少なく残念でしたが、また一方ではホッとしました。しかし、最終的には燃えるゴミ262kg、燃えないゴミ151kgで総重量413kgも集まり、おかげさまで砂浜はきれいになりました。

当公園は、延長440m、面積約2haの人工砂浜ですが、東京港に浮遊しているゴミ、風で飛んでくるゴミ、公園利用者が捨ててしまうゴミなど、さまざまなゴミが集まります。約2時間の活動でしたが、ここだけでこれだけのゴミが集まるということが実感で

き、参加された方は生活環境の汚さがよくわかったのではないかと思います。

11時30分過ぎ、清掃活動は終了し、閉会式では猪狩会長からもお言葉をいただき、行事が無事終了しました。これからも、このようなイベントを通じて城南島の皆さんと共同作業ができれば良いと感じました。ご協力ありがとうございました。
（実行委員会および協賛企業）

東京都港湾局、防災事務所、城南島連合会、NEC、JT、日立ハイテクノロジーズ、住友生命、日比谷アメニス・日建総業グループほか各社

★イベント：平成19年1月1日：初日の出（開門6時）



ご協力いただいたボランティアの皆様

東京港野鳥公園行事カレンダー

東京港野鳥公園管理事務所（TEL3799-5031）

開催日	行 事 名	申込方法・締切り	内 容
12月17日	・野鳥公園収穫祭	—	行事「田んぼクラブ」参加者の皆さんと育てたもち米でお餅つきをします。つきたてのお餅をぜひ食べに来てください。（餅がなくなり次第終了）
1月	14日	・公園探検隊～冬ごもりの生き物を探そう～	往復はがき（12/15締切り） 野鳥公園には不思議がいっぱい。隊長と一緒に冬ごもりの生き物をさがそう！
	14日	・潮入りぐるっと観察会	当日受付（12:45～） どなたでも参加できる初心者向け自然観察会です。普段は入れない保護区の動植物をわかり易く解説します。
2月	21日	・昼下がり観察会	当日受付 この時期に見られる生き物などを一緒に楽しみ、発見してみませんか？
	11日	・潮入りぐるっと観察会	当日受付（12:45～） どなたでも参加できる初心者向け自然観察会です。普段は入れない保護区の動植物をわかり易く解説します。
3月	18日	・昼下がり観察会	当日受付 この時期に見られる生き物などを一緒に楽しみ、発見してみませんか？
	11日	・潮入りぐるっと観察会	当日受付（12:45～） どなたでも参加できる初心者向け自然観察会です。普段は入れない保護区の動植物をわかり易く解説します。
【特別展示】			
2006.12.1 ～ 2007.1.28	《みんなでつくる 野鳥公園写真展》		皆さまから応募いただいた想いの詰まった作品の数々を展示しています。

*詳しくは、上記管理事務所にお問い合わせください。

編集後記

城南島タイムズは、読者の声の欄や掲示板コーナーをさらに充実させていきたいと思っています。皆様の積極的な活用をお願いいたします。

・(財)東京港埠頭公社・城南島連合会新聞委員会

※この用紙は再生紙を使用しています。

城南島タイムズ



城南島周辺で動いている公共の事業

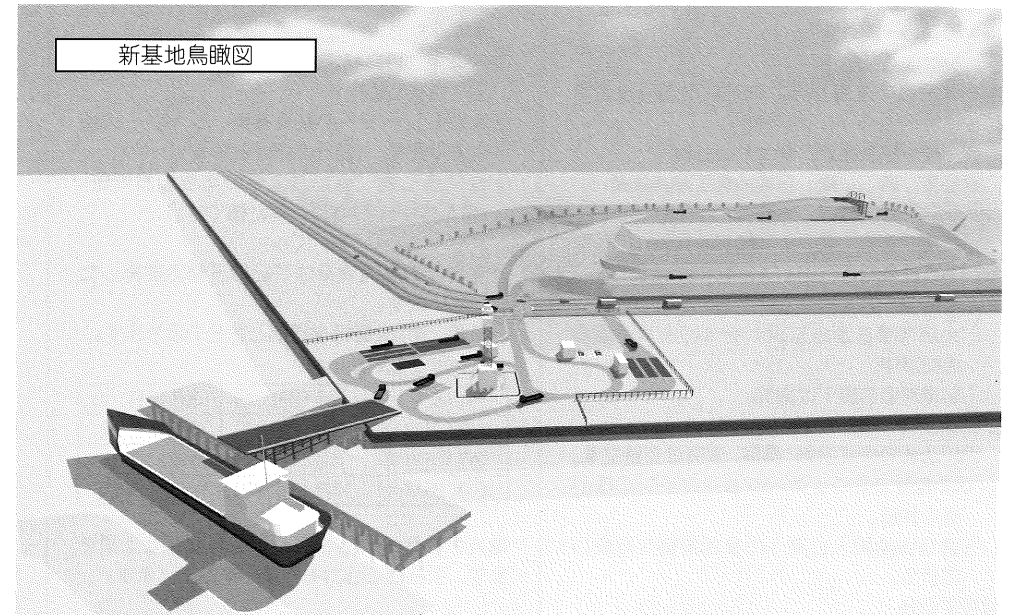
建設発生土城南島積出基地が移転します

財団法人東京港埠頭公社建設発生土管理事務所（TEL3529-0281）

城南島積出基地は、日頃皆さまが利用されている羽田空港の沖合い拡張に伴い、埋立に必要な土砂の受入れ・積出基地として、1981年（昭和56年）4月から1994年（平成6年）3月までの13年間にわたり延べ約4,000万m³の土を扱ってきました。

さらに、羽田空港への積出完了後は、地方港湾の埋立用材の積出基地として宮城県（石巻港）、愛知県（三河港、中部空港）、高知県（高知港、宿毛港）、徳島県（粟津港）、広島県（広島港、呉港）の各港に、これまで約750万m³を積出してきましたが、城南島基地は羽田空港時代から通算しますと25年間利用されてきたこととなります。

このため、積出施設のメインであるベルトコンベア等積出設備の老朽化や土のストックヤードが狭くなったこともあり、平成18年3月から中央防波堤内側地区の北東角に新積出基地の整備を行っていますが、この新基地は平成19年2月末に完成します。



新基地鳥瞰図

狂犬病

「過去の病気？」…油断禁物…世界では年5万人以上が死亡

東京都動物愛護相談センター城南島出張所（TEL3790-0861/FAX3790-8218）

最近、京都市の男性がフィリピンで犬にかまれ、帰国後狂犬病を発症して死亡し、また横浜市男性も同じフィリピンで犬にかまれ、帰国後狂犬病を発症して危篤状態になっています。日本人が海外で感染して国内で死亡したのは36年ぶりのことです。

狂犬病とは

狂犬病は、狂犬病ウィルスを持つ動物にかまれたりしてできた傷口から感染する病気です。狂犬病は犬と人だけでなく、全ての哺乳類・鳥類がかかります。感染して発症してしまうと、現代の医学でも治療方法は全くなく、ほぼ100%死亡してしまう恐ろしい病気です。

発生状況

日本では、昭和33年以降国内での発生はありませんが、世界的には狂犬病が根絶された地域は、オーストラリア、ハワイ、イギリス、スウェーデン、日本などの一部の国、地域だけで、世界の殆どの国で発生しています。

世界保健機構（WHO）のまとめでは、2004年の狂犬病による人

の死者は5万5,000人と推定されています。そして、このうちの大部分がアジア、アフリカ地域で占められています。人への危険は、とくにこの地域が高いといえます。

犬等にかまれたら

すぐに傷口をきれいな水と石けんで洗い、小さい傷でも医療機関に受診して下さい。海外、特に発生の多い国でかまれたら、すぐに受診して下さい。狂犬病は発症してしまうと治療方法がないので、一刻も早く発症を抑える治療を開始する必要があります。

狂犬病の防疫と予防

我が国では、狂犬病の侵入を防ぎ、万一侵入した際にも拡大を防ぐために、動物の輸入検疫や犬の登録・狂犬病予防注射が行われています。最近では、獣医師のなかにも狂犬病予防注射を軽視する人もいますが、重要なことですので、犬を飼っている方は必ず犬に狂犬病予防注射を接種させるようにしましょう。

海外に行かれる方は、渡航先が狂犬病の発生国かどうか確認しましょう。渡航先の危険度が高い場合は、予め人用の予防接種を受けておくことも有効です。そして、犬や野生動物などに手を出したり近づいたりしないようにしましょう。



